

令和8年9月25日

教育長答弁実録

（教育委員会）

（問） 子供達の活動機会を守る部活動の地域展開について

令和7年2月定例会において、教育長職務代理者から、部活動の地域移行・地域連携については全ての市町で検討が進められ、13市町では検討協議会等を設置するなどの答弁があったが、それ以降、県内市町における部活動の地域展開は具体的にどこまで進み、どのような課題が明らかになったのか、教育長に伺う。

また、指導者の広域的な確保・マッチングや市町間の格差是正など、市町だけでは解決が難しい課題について、県がより主体的な役割を果たし、どこに住んでいても子供たちが希望するスポーツ・文化芸術活動に参加できる環境をどのように構築していくのか、併せて教育長の所見を伺う。

（答）

部活動改革に関する県内市町の状況につきましては、全ての市町で学校部活動の地域展開等に向けた取組が進められており、学校関係者や競技団体等で構成する検討協議会等が18市町で設置され、具体的な検討が進められているほか、昨年度9市町が国の実証事業を行い、今年度は11市町が補助事業を実施するなど、地域の状況に応じた検討や取組が行われているところでございます。

これまでに明らかとなっている課題といたしましては、

- ・ 地域において活動できる指導者の確保、
- ・ 活動場所や時間、大会等の参加調整に係る学校間連携や、地域・団体との連携、
- ・ 活動費用に係る保護者負担や自治体の財政的な負担

などがございます。

このため、県教育委員会におきましては、7月に策定した「広島県部活動改革推進計画」に基づき、地域の実情に応じたきめ細かな支援を行うとともに、広域的な基盤づくりを進めることとしております。

まず、指導者の確保につきましては、スポーツ団体や大学、民間企業等の協力によって得られた指導者の情報を随時、市町に提供するとともに、地域での活動が可能な人材に対して、指導技術のみならず、安全管理や事故対応

等の研修の実施などに取り組んでまいります。

また、連携の円滑化に向けましては、

- ・ 県教育委員会が主催する会議において、複数の学校からなる合同部活動の実施に係る好事例の紹介や、
- ・ 合同チームや地域クラブの大会参加を可能とする主催団体への規約見直しの働きかけ、
- ・ 公共の体育・スポーツ施設、文化施設の貸与など、

学校間での連携や、地域・団体との連携について支援をしてまいります。

活動費用の負担に関しましては、国の補助事業を活用した部活動指導員や地域クラブ活動に係る経費の支援のほか、広島版「学びの変革」推進寄附金を活用した地域クラブ活動の参加に係る保護者負担の軽減などに取り組んでまいります。

県教育委員会といたしましては、地理的条件等にかかわらず、生徒がスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を安定的・継続的に確保できるよう、必要な取組を進めるとともに、部活動の地域展開等に係る財政措置の拡充や制度の改善・充実が図られるよう、様々な機会を捉えて、国に働きかけてまいります。